

厚生労働省発薬食 0212 第 93 号
平成 27 年 2 月 12 日

薬事・食品衛生審議会会長
橋田 充 殿

厚生労働大臣 塩崎 恭久

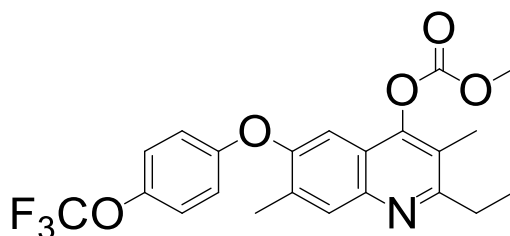
諮 問 書

下記の事項について、毒物及び劇物取締法（昭和 25 年法律第 303 号）第 23 条の 2 の規定に基づき、貴会の意見を求めます。

記

2-エチル-3,7-ジメチル-6-[4-(トリフルオロメトキシ)フェノキシ]-4-キノリル=メチル=カルボナート及びこれを含有する製剤の毒物及び劇物取締法に基づく劇物の指定について

2-エチル-3,7-ジメチル-6-[4-(トリフルオロメトキシ)フェノキシ]-4-キノリル=メチル=カルボナート及びこれを含有する製剤の毒物及び劇物取締法に基づく劇物の指定について



$C_{22}H_{20}F_3NO_5$

CAS No. : 875775-74-9

名称	(英 語 名)	2-Ethyl-3,7-dimethyl-6-[4-(trifluoromethoxy)phenoxy]-4-quinolyl methyl carbonate
	(日本語名)	2-エチル-3,7-ジメチル-6-[4-(トリフルオロメトキシ)フェノキシ]-4-キノリル=メチル=カルボナート

経緯

上記化学物質は、現在、毒物又は劇物に指定されていないが、今般、事業者より、農薬登録申請に基づき、原体及び10%製剤の毒性データが提出され、別添の結果が得られた。

用途

農薬（殺虫剤）

物理的・化学的性質

別添1を参照

毒性

別添2を参照

事務局案

2-エチル-3,7-ジメチル-6-[4-(トリフルオロメトキシ)フェノキシ]-4-キノリル=メチル=カルボナート及びこれを含有する製剤については、「劇物」に指定することが適当である。

【別添 1】

物理的・化学的性質（原体）

項目	
名称	(英 語 名) 2-Ethyl-3,7-dimethyl-6-[4-(trifluoromethoxy)phenoxy]-4-quinolyl methyl carbonate (日本語名) 2-エチル-3,7-ジメチル-6-[4-(トリフルオロメトキシ)フェノキシ]-4-キノリル=メチル=カルボナート
CAS 番号	875775-74-9
化学式	C ₂₂ H ₂₀ F ₃ NO ₅
分子量	435.39
物理化学的性状	
外観	綿状粉末
沸点	248.1℃ (2.23×10 ³ Pa)、271～500℃までに分解 (1.001～1.014×10 ⁵ Pa)
融点	116.6～118.3℃
密度	0.3042 g/cm ³ (21℃)
相対蒸気密度	—
蒸気圧	9.04×10 ⁻⁹ Pa (25℃)
溶解性	水：1.203×10 ⁻⁴ g/L (pH7.51～8.95, 20℃)、 ジクロロメタン：>500 g/L (20℃)、アセトン：373 g/L (20℃)、酢酸エチル：297 g/L (20℃)、トルエン：283 g/L (20℃)、メタノール：33.7 g/L (20℃)、n-ヘキサン：11.1 g/L (20℃)、 オクタノール / 水 分配係数 (log P)：5.41 (室温)
引火性及び発火性	—
安定性・反応性	安定性：200℃ 以下で安定 反応性：発熱開始温度 (Ti)；238.3℃ 同 上 (Tp)；279.2℃ 発熱量 ；76.4 J/g
換算係数	—
国連(UN)番号	—
国連危険物輸送分類	—
EC 番号	—
EU GHS 分類	未収載

【別添 2】

毒性（原体）

試験の種類	供試動物等	試験結果	備考
急性経口毒性	ラット	$\text{♀ } 50 \text{ mg/kg} < \text{LD}_{50} \leq \text{♀ } 300$ mg/kg	OECD TG 423, * 1 GLP 準拠
急性経皮毒性	ラット	$\text{LD}_{50} : \text{♂, ♀ } 933.03 \text{ mg/kg}$	OECD TG 402, * 2, US EPA OPPTS 870. 1200 GLP 準拠
急性吸入毒性 (ダスト)	ラット	$\text{LC}_{50} : \text{♂ } 0.67 \text{ mg/L/4hr}$ $\text{♀ } 0.93 \text{ mg/L/4hr}$	OECD TG 403, * 3, US EPA OPPTS 870. 1300 GLP 準拠
刺激性	ウサギ	皮膚腐食性 : ♀ なし* ¹	OECD TG 404, * 4, US EPA OPPTS 870. 2500 GLP 準拠
	ウサギ	眼刺激性 : ♀ なし* ²	OECD TG 405, * 5, US EPA OPPTS 870. 2400 GLP 準拠

* 1 : 農薬の登録申請に係る試験成績について（平成 12 年 11 月 24 日付け 12 農産第 8147 号農林水産省農産園芸局長通知）（別添）「農薬の登録申請時に提出される試験成績の作成に係る指針」3. 2-1-1

* 2 : 農薬の登録申請に係る試験成績について（平成 12 年 11 月 24 日付け 12 農産第 8147 号農林水産省農産園芸局長通知）（別添）「農薬の登録申請時に提出される試験成績の作成に係る指針」3. 2-1-2

* 3 : 農薬の登録申請に係る試験成績について（平成 12 年 11 月 24 日付け 12 農産第 8147 号農林水産省農産園芸局長通知）（別添）「農薬の登録申請時に提出される試験成績の作成に係る指針」3. 2-1-3

* 4 : 農薬の登録申請に係る試験成績について（平成 12 年 11 月 24 日付け 12 農産第 8147 号農林水産省農産園芸局長通知）（別添）「農薬の登録申請時に提出される試験成績の作成に係る指針」3. 2-1-4

* 5 : 農薬の登録申請に係る試験成績について（平成 12 年 11 月 24 日付け 12 農産第 8147 号農林水産省農産園芸局長通知）（別添）「農薬の登録申請時に提出される試験成績の作成に係る指針」3. 2-1-5

毒性（10%製剤）（フロアブル製剤）

試験の種類	供試動物等	試験結果	備考
急性経口毒性 (10.3%)	ラット	♀ 300 mg/kg < LD ₅₀ ≤ ♀ 2,000 mg/kg	OECD TG 423, * 1 GLP 準拠
急性経皮毒性 (")	ラット	LD ₅₀ : ♂, ♀ > 2,000 mg/kg	OECD TG 402, * 2, US EPA OPPTS 870. 5100 GLP 準拠
急性吸入毒性	—	毒性データなし	—
刺激性 (")	ウサギ	皮膚腐食性 : ♀ なし	OECD TG 404, * 4, US EPA OPPTS 870. 2500 GLP 準拠
	ウサギ	眼刺激性 : ♀ 極く軽度の刺激性	OECD TG 405, * 5, US EPA OPPTS 870. 2400 GLP 準拠